



2015年4月24日
内閣官房

はじめよう！夕方を楽しく活かす働き方。 『ゆう活』

「夏の生活スタイル変革」の通称が決定

政府は、「夏の生活スタイル変革」の通称を『ゆう活』に決定し、『ゆう活』を促す国民運動を盛り上げていくこととしました。「夏の生活スタイル変革」は、朝早くから働き始め、明るい夕方のうちに仕事を終わらせ、夕方からは家族や友人との時間を楽しむことを推進してワークライフバランスを実現し、国民が豊かさを実感できるようにすることを目的としています。

『ゆう活』とは

『ゆう活』（ゆうやけ時間活動推進）は、勤務終了時刻が早まることで生まれる夕方の時間で、生活を豊かにしていくという考え方から名付けられました。今まで勤務時間に充てられていた“夕”方の時間に、“悠々”とした自分の時間が生まれることでより一層生活を豊かにしていく。『ゆう活』を通じて、国民の働き方が変わること、生活スタイルの変革を推進します。

（ゆう）やけ時に

（悠々）とした時間が生まれる。

（友）人と会える。

（遊）ぶ時間が増える。

家族で過ごす（優）しい時間ができる。

新しい人・モノ・ことと自分が（結）ばれる。

勤務時間が、1、2時間早まることで生まれる
自分の時間で生活を豊かにしていこう。

『ゆう活』のロゴマークについて

夕方を想起させるオレンジ色を基調に、
豊かな時間が広がっていくことを表現したデザインです。



内閣官房 内閣官房副長官補室

（担当：林） TEL：03-3581-5073

（担当：近藤） TEL：03-3581-3888

（担当：田中） TEL：03-3581-0698